

2022年6月3日

各 位

「水島新司さんに感謝する会」 設立趣意書

令和4年1月10日、郷土の生んだ天才漫画家・水島新司さんがご逝去されました。皆さまご存じのとおり、「ドカベン」「あぶさん」「野球狂の詩」「男どアホウ甲子園」などの野球漫画で人気を博し、「白新中学」「明訓高校」の名前を全国的に知らしめただけでなく、新潟のPRにも多大な貢献をなされました。

ここにご逝去を悼んで「感謝する会」を設立し、ご功績を讃えるとともに、その文化を継承するために、本年10月2日に「ハードオフ・エコスタジアム新潟」において記念セレモニーを企画いたしました。その際、県民栄誉賞の授賞及び栄誉新潟市民等の表彰を行えば、故人の業績に報い、哀悼の意を示すことになるのではないかと考えます。

奇しくも2022(令和4)年は、1872年に日本に野球が伝わって150年の節目になります。そして新潟は、1894年にベースボールを「野球」と訳した中馬 庚ちゅうま かのえ氏が糸魚川中学校、新潟中学校の校長を務めるなど、草創期から野球の国内普及と浅からぬ縁があります。それを記念して、すでに10月2日に「野球日本伝来150年を日米で祝う会 in 新潟」と称し、日本プロ野球機構(NPB)と米メジャーリーグ(MLB)の選手OBによるオールスター戦などを開催する予定となっております。

水島さんはNPBの関係者とも深い親交があり、プロ野球の発展にも大いなる貢献をなされています。そして遺作(2012~18年雑誌連載)となった「ドカベン・ドリームトーナメント編」においては、この新潟の地に、新プロ野球球団「新潟ドルフィンズ」の誕生を描いておられ、多くのプロ野球関係者からも、哀悼と感謝の声が寄せられております。

ここに「水島新司さんに感謝する会」を設立し、10月2日の「野球伝来150年を祝う会」時に記念セレモニーを企画いたします。それに際し、市民・県民の声として栄誉賞等の授賞、表彰式を実現できますよう、ぜひ皆さまからもご理解をいただき、ご賛同、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「水島新司さんに感謝する会」

設立発起人(代表)	新潟市立白新中学校同窓会長	佐藤 健之
〃 (副代表)	新潟明訓高等学校同窓会長	渡辺 惇夫
〃 (副代表)	スポーツ振興新潟市議会議員連盟会長	阿部 松雄
〃	白山地区コミュニティ協議会長	木村 正
〃	鏡淵地区コミュニティ協議会長	川端 弘実
〃	新潟市立白新中学校同級生代表	安達 辰夫